

平成17年3月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成16年 7月 29日

上場会社名 富士電機ホールディングス株式会社 上場取引所 東 大 名 福
 コード番号 6504 (URL <http://www.fujielectric.co.jp>) 本社所在都道府県 東京都

代表者 役職・氏名 取締役社長 沢 邦彦
 問合せ責任者 役職・氏名 財務部長 松本 淳一 TEL (03) 5435-7232

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度に : 有 (固定資産の減価償却の方法や法人税等の計上基準など
 おける認識の方法との相違の有無 について一部簡便的な方法を採用しております。)
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 連結子会社数 61社(平成16年3月期末に対し2社増加)
 持分法適用会社数 1社(平成16年3月期末と同じ)

2. 平成17年 3月期第1四半期の連結業績(平成16年 4月 1日 ~ 平成16年 6月 30日)

(1)連結経営成績

(注)本決算短信の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	158,134	3.2	6,762	-	6,587	-	2,980	-
16年3月期第1四半期	153,244	3.3	10,607	-	10,496	-	7,276	-
(参考)16年3月期	856,198		17,447		13,928		5,519	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	4.17	-
16年3月期第1四半期	10.17	-
(参考)16年3月期	7.46	-

(注)売上高、営業利益、経常利益、当期(四半期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率

(2)連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	884,443	193,411	21.9	270.36
16年3月期第1四半期	899,767	171,973	19.1	240.34
(参考)16年3月期	908,060	191,774	21.1	267.80

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	3,816	813	13,669	16,674
16年3月期第1四半期	15,301	1,566	14,015	14,786
(参考)16年3月期	66,468	21,924	76,808	27,240

3. 平成17年 3月期の連結業績予想(平成16年 4月 1日 ~ 平成17年 3月 31日)

	予想売上高	予想営業利益	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	360,000	8,000	9,500	7,000
通期	840,000	21,000	17,500	8,000

	1株当たり予想 当期純利益
	円 銭
中間期	9.78
通期	10.93

(注)上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の4ページを参照して下さい。

中間期については、平成16年4月28日発表の予想より変更しておりますが、通期については変更はありません。

平成 16 年度第 1 四半期の連結業績概況

経 営 成 績

当第 1 四半期における富士電機グループを取り巻く経営環境は、米国、中国を中心とする海外経済の成長を背景に輸出が伸長し、民需を中心として設備投資が増加するなど、着実な回復を示しました。

このような状況のなか、当社グループの連結売上高は、前年同期比 3.2% 増の 1,581 億円となりました。部門別には、産業・交通システム分野を中心に伸長した「電機システム」部門、好調な市況を反映して器具分野・駆動制御分野ともに売上高が拡大した「機器・制御」部門、半導体分野およびディスク媒体分野が前年同期を上回った「電子デバイス」部門、缶自動販売機が低迷したものの、たばこ自動販売機および通貨関連機器が伸長した「リテイルシステム」部門の各事業部門で前年同期を上回りました。なお、「その他」部門は、富士物流(株)が持分法適用会社となった影響により、前年同期を下回りました。

損益面では、売上高の増加に加えて、コストダウンおよび経費削減の努力が奏効し、営業損益は 67 億 62 百万円（対前年同期 + 38 億 45 百万円）、経常損益は 65 億 87 百万円（同 + 39 億 9 百万円）、当期純損益は 29 億 80 百万円（同 + 42 億 96 百万円）と前年同期に対して大幅な改善を図ることができました。

営業損益は、部門別には、e - ソリューション分野と産業・交通システム分野が改善した「電機システム」部門では、赤字額が縮小しました。器具分野・駆動制御分野ともに大幅に改善した「機器・制御」部門は、赤字から黒字に転換しました。自販機・フード・通貨機器分野が改善した「リテイルシステム」部門は、増益となりました。一方、ディスク媒体分野が改善したものの、半導体分野が設備投資に係る費用負担増などにより悪化した「電子デバイス」部門は、減益となりました。なお、「その他」部門は、富士物流(株)が持分法適用会社となった影響により、減益となりました。

【セグメント別状況】

《電機システム》

当部門の売上高は前年同期比 7.2% 増の 461 億円となり、営業損益は前年同期に対して 6 億 49 百万円改善して、121 億 67 百万円となりました。

e - ソリューション分野では、電子行政・自治体情報システムの基盤となる文書管理システムで実績を挙げたほか、放射線管理施設向け大口案件が売上増に貢献した結果、売上高は前年同期を上回り、営業損益は改善しました。

環境システム分野では、市場競争の激化と価格下落の影響を引続き受け、売上高は前年同期を下回り、営業損益は悪化しました。

産業・交通システム分野では、民需向け受変電設備や海外向け変圧整流設備に加えて、海外向け交通システム関連の大口案件が売上増に貢献した結果、売上高は前年同期を大幅に上回り、営業損益は改善しました。

発電プラント分野では、国内電力発電施設向け計算機システムや海外向け蒸気タービン発電機設備の大口案件で実績を挙げましたが、前期好調だった原子力関連施設向けの大口案件の減少などにより、売上高は前年同期を大幅に下回り、営業損益は悪化しました。

工事部門では、中小口案件の増加を背景に、売上高は前年同期を上回りましたが、営業損益は前年同期並となりました。

《機器・制御》

当部門の売上高は前年同期比 11.8% 増の 416 億円となり、営業損益は前年同期に対して 29 億 83 百万円改善して、11 億 23 百万円の黒字に転換しました。

器具分野では、国内市場は、半導体製造装置・工作機械・射出成形機を始めとする一般機械メーカー向けが好調に推移し、海外市場では、中国、台湾を始めとするアジア向けの需要増により、マグネットスイッチ、ブレーカなどの主力製品が大きく伸長した結果、当分野の売上高は前年同期を上回りました。営業損益は、物量増ならびに価格下落の鈍化に加えて、コストダウン、経費削減に努めた結果、大幅に改善し、黒字となりました。なお、この背景には、従来の取引慣行を変更したことによる影響も含まれています。

駆動制御分野では、国内市場は、工作機械・射出成形機などの一般機械メーカー向け、自動車向けの需要増により、インバータ、サーボ、プログラマブルコントローラなどの主力製品が伸長しました。海外市場では、特に、インバータが中国・アジア向けやアメリカ向けを中心に大きく伸長しました。この結果、当分野の売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。

《電子デバイス》

当部門の売上高は前年同期比 12.7% 増の 336 億円となり、営業損益は、前年同期に対して 4 億 57 百万円悪化して、11 億 42 百万円となりました。

半導体分野では、自動車電装分野は好調に推移し、特に、車搭載用 MOSFET およびイグナイタ用 IPS (インテリジェントパワースイッチ) が伸長しました。産業分野は、パワーモジュール製品が自動車関連ならびにデジタル・情報家電関連の設備投資の増加に伴い、NC、工作機器メーカーおよび汎用インバータメーカー向けを中心に伸長しました。情報・電源分野は、デジタル・情報家電関連向けが堅調に推移し、特にプラズマディスプレイ用 IC が大きく伸長しました。この結果、当分野の売上高は前年同期を上回りましたが、営業損益は、クリーンルームの設備投資に係る費用負担増などにより、減益となりました。

ディスク媒体分野では、第 1 四半期の季節的な要因および当社主要顧客の在庫調整遅れに伴う需要軟化の影響があったものの、安定量産期に入っている 1 枚当たり 80 ギガバイトの 3.5 インチアルミ媒体を主力製品として、受注の拡大、生産性の向上およびコストダウンを推進し、当分野の売上高は前年同期を上回り、営業損益は改善しました。

画像デバイス分野では、主力である複写機・プリンタ用 OPC (有機感光体) が搭載機種種の複合化、およびカラー化の進展による需要拡大により、特に中国市場において伸長しましたが、欧州市場では競争激化により低調に推移しました。この結果、当分野の売上高は前年同期を下回り、営業損益は減益となりました。

《リテイルシステム》

当部門の売上高は前年同期比 5.4%増の 416 億円となり、営業損益は、前年同期に対して 5 億 29 百万円改善して、28 億 48 百万円となりました。

自販機・フード・通貨機器分野では、飲料・食品自動販売機市場が弱含みで推移する中、カップ自動販売機と食品自動販売機は、新型機が好評で伸長しましたが、缶自動販売機と乳飲料自動販売機は、市場の縮小により減少しました。一方、たばこ自動販売機は大型受注により大きく伸長し、自動販売機全体では前年同期を上回りました。通貨機器は、自動販売機搭載用のコインメカニズム・紙幣識別装置、および遊技場や公営競技場向けの貨幣処理システムが大きく伸長しました。フード機器もアイスコーヒーマシンの特需により伸長しました。この結果、当分野の売上高は前年同期を上回りました。営業損益は、売上増に加え、コストダウン・経費削減などにより増益となりました。

コールドチェーン機器分野では、冷凍・冷蔵ショーケースは、コンビニエンスストア向けは低調でしたが、スーパーマーケット向けは大手チェーンへの積極的な営業展開により売上高が拡大し、また、ユニット工法店舗「エコロユニット」等の建装分野も伸長した結果、当分野の売上高は前年同期を上回りました。一方、営業損益は、今後に向けての拡販施策に伴う経費増などにより悪化しました。

《その他》

当部門の売上高は、富士物流(株)が持分法適用会社となったことにより大幅に減少し、前年同期比 41.2%減の 84 億円となりました。営業損益も同様に、前年同期に対して 1 億 38 百万円悪化して、35 百万円となりました。

財 政 状 態

当第 1 四半期末の総資産は 8,844 億円となり、前期末に比べ 236 億円減少しました。

資産の部においては、売上債権が 675 億円減少する一方で、第 2 四半期以降の売上に備えて棚卸資産が 259 億円増加し、また、その他有価証券の時価評価の増加を主因として投資その他の資産が 136 億円増加しました。

負債の部では、買入債務が 257 億円減少し、金融債務も 104 億円減少しました。

資本の部は、利益剰余金が 49 億円減少したものの、その他有価証券評価差額金が 65 億円増加した結果、当第 1 四半期末では 1,934 億円となり、株主資本比率は前期末に比べ 0.8%上昇して 21.9%となりました。

なお、当第 1 四半期のフリー・キャッシュ・フローは 30 億円の資金の増加（前年同期 137 億円の資金の増加）となりました。

以 上

平成 16 年度上半期の連結業績見通し

平成 16 年度上半期の連結業績見通しにつきましては、売上高は、主として、e - ソリューション分野と環境システム分野が当初計画より上回る「電機システム」部門、器具分野・駆動制御分野ともに好調な「機器・制御」部門、たばこ自動販売機が好調な「リテイルシステム」部門において、当初計画より増加する見込みです。営業損益は、売上高の増加に加えて、コストダウンおよび経費削減の努力が奏効し、「電機システム」、「機器・制御」、「リテイルシステム」の各事業部門で当初計画より改善する見込みです。また、「電子デバイス」部門は、売上高は当初計画並ですが、営業損益は、好調な半導体分野の損益改善により、当初計画を上回る見込みです。

なお、第 2 四半期の対米ドル為替円レートは、105 円 / ドルで想定しています。

< 平成 16 年度上半期の連結業績見通し >

(単位 : 億円)

	平成 16 年度上半期見通し			15 年度上半期
	前回発表 (4/28)	今回発表	差 異	実 績
売 上 高	3,550	3,600	+ 50	3,479
営 業 利 益	120	80	+ 40	80
経 常 利 益	130	95	+ 35	94
当 期 純 利 益	80	70	+ 10	82

* 通期の連結業績見通しにつきましては、現時点において変更はありません。

注) 上記の業績見通しは、市場における当社製品の需給の急激な変動、米ドルを中心とした対円為替相場の変動、日本の株式相場の変動などにより、実際の業績と異なる場合があり得ることをご承知置き願います。

以 上

比較連結損益計算書

(単位：百万円)

	16年度第1四半期 (16年4月～16年6月)		15年度第1四半期 (15年4月～15年6月)		増 減	前年同期比 (%)
		構成比(%)		構成比(%)		
売 上 高	158,134	100.0	153,244	100.0	4,890	103.2
売 上 原 価	127,032	80.3	127,437	83.2	405	99.7
売 上 総 利 益	31,101	19.7	25,807	16.8	5,294	120.5
販売費及び一般管理費	37,863	23.9	36,414	23.8	1,449	104.0
営 業 損 益	6,762	4.3	10,607	6.9	3,845	-
営 業 外 収 益	1,850	1.2	1,815	1.2	35	101.9
(受取利息・配当金)	(1,211)		(747)		(464)	
(雑 収 益)	(639)		(1,068)		(429)	
営 業 外 費 用	1,675	1.1	1,704	1.1	29	98.3
(支 払 利 息)	(724)		(790)		(66)	
(雑 支 出)	(950)		(914)		(36)	
経 常 損 益	6,587	4.2	10,496	6.8	3,909	-
特 別 利 益	1,714		271		1,443	
特 別 損 失	1,655		243		1,412	
税金等調整前当期純損益	6,527	4.1	10,467	6.8	3,940	-
法 人 税 等	3,102		2,780		322	
少 数 株 主 利 益	444		410		34	
当 期 純 損 益	2,980	1.9	7,276	4.7	4,296	-

比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

	16年度第1四半期末 (16年6月30日)		平成15年度末 (16年3月31日)		増 減	前期比(%)
		構成比(%)		構成比(%)		
(資産の部)						
流動資産	412,668	46.7	451,682	49.8	39,014	91.4
現金及び預金	16,976		27,542		10,566	
受取手形及び売掛金	185,667		253,215		67,548	
棚卸資産	151,877		125,910		25,967	
その他	58,145		45,013		13,132	
固定資産	471,587	53.3	456,152	50.2	15,435	103.4
有形固定資産	155,261		153,810		1,451	
無形固定資産	7,623		7,335		288	
投資その他の資産	308,703		295,005		13,698	
繰延資産	187	0.0	225	0.0	38	83.1
資産合計	884,443	100.0	908,060	100.0	23,617	97.4
(負債の部)						
流動負債	465,578	52.6	487,702	53.7	22,124	95.5
支払手形及び買掛金	155,878		181,596		25,718	
短期借入金	112,393		90,988		21,405	
その他	197,306		215,117		17,811	
固定負債	217,551	24.6	220,090	24.3	2,539	98.8
負債合計	683,130	77.2	707,793	78.0	24,663	96.5
(少数株主持分)						
少数株主持分	7,900	0.9	8,491	0.9	591	93.0
(資本の部)						
資本金	47,586		47,586		-	
資本剰余金	46,710		46,710		0	
利益剰余金	66,211		71,172		4,961	
その他有価証券評価差額金	43,133		36,617		6,516	
為替換算調整勘定	3,482		3,573		91	
自己株式	6,747		6,737		10	
資本合計	193,411	21.9	191,774	21.1	1,637	100.9
負債、少数株主持分及び資本合計	884,443	100.0	908,060	100.0	23,617	97.4
金融債務残高	352,569	39.9	363,011	39.9	10,442	97.1

比較連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	16年度第1四半期 (16年4月～16年6月)	15年度第1四半期 (15年4月～15年6月)	増 減
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純損益	6,527	10,467	3,940
減価償却費	3,912	6,101	2,189
受取利息及び受取配当金	1,211	747	464
支払利息	724	790	66
売上債権の増減額	67,351	71,906	4,555
棚卸資産の増減額	25,448	21,320	4,128
仕入債務の増減額	25,882	33,931	8,049
前受金の増減額	10,194	12,954	2,760
その他	18,649	11,676	6,973
小計	4,463	13,609	9,146
利息及び配当金の受取額	1,229	758	471
利息の支払額	672	766	94
法人税等の支払額	1,204	1,699	2,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,816	15,301	11,485
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産、有価証券及び投資有価証券の取得による支出	4,342	3,238	1,104
有形固定資産、有価証券及び投資有価証券の売却による収入	4,059	1,990	2,069
その他	531	318	213
投資活動によるキャッシュ・フロー	813	1,566	753
[+ フリー・キャッシュ・フロー]	[3,002]	[13,735]	[10,733]
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金金の純増減額	10,424	2,769	13,193
商業ペーパーの純増減額	19,500	27,500	8,000
長期借入れ及び社債の発行	700	20,450	19,750
長期借入金金の返済	3,408	2,169	1,239
その他	1,886	2,026	140
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,669	14,015	346
・現金及び現金同等物に係る換算差額	88	27	61
・現金及び現金同等物の増減額 (+ + +)	10,578	252	10,326
・現金及び現金同等物の期首残高	27,240	15,038	12,202
・連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	12	-	12
・現金及び現金同等物の期末残高	16,674	14,786	1,888

セグメント情報

(単位：百万円)

		16年度第1四半期		15年度第1四半期		前年同期比 (%)
		(16年4月～16年6月)	構成比(%)	(15年4月～15年6月)	構成比(%)	
部 門 別 売 上 高	電機システム	46,117	27	43,039	26	107
	機器・制御	41,655	24	37,258	23	112
	電子デバイス	33,690	20	29,899	18	113
	リテイルシステム	41,698	24	39,556	24	105
	その他の	8,489	5	14,432	9	59
	小計	171,651	100	164,185	100	105
	消去	13,517	-	10,941	-	-
	合計	158,134	-	153,244	-	103
部 門 別 営 業 損 益	電機システム	12,167	-	12,816	-	-
	機器・制御	1,123	-	1,860	-	-
	電子デバイス	1,142	-	1,599	-	71
	リテイルシステム	2,848	-	2,319	-	123
	その他の	35	-	173	-	20
	小計	7,017	100	10,584	100	-
	消去又は全社	255	-	22	-	-
	合計	6,762	-	10,607	-	-

平成16年度 第1四半期 連結決算補足説明資料

1. 決算概要

(単位：億円)

	平成16年度				平成15年度			
	第1四半期実績		上半期予想		第1四半期		上半期	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
売上高	1,581	103.2%	3,600	103.5%	1,532	96.7%	3,479	96.7%
営業利益	67	-	80	-	106	-	80	-
経常利益	65	-	95	-	104	-	94	-
当期純利益	29	-	70	-	72	-	82	-

2. 連結子会社数・持分法適用会社数

	平成16年度		平成15年度	
	第1四半期実績	上半期予想	第1四半期	上半期
連結子会社数	61	61	57	57
持分法適用会社数	1	1	0	0

3. 一株当たり当期純利益

	平成16年度		平成15年度	
	第1四半期実績	上半期予想	第1四半期	上半期
一株当たり当期純利益(円)	4.17	9.78	10.17	11.47

4. 平均為替レート(US\$)

	平成16年度		平成15年度	
	第1四半期実績	上半期予想	第1四半期	上半期
平均為替レート(円)	109.77	107.39	118.50	118.05

5. 部門別売上高

	平成16年度				平成15年度			
	第1四半期実績		上半期予想		第1四半期		上半期	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
電機システム	461	107.2%	1,320	106.4%	430	91.3%	1,240	88.8%
機器・制御	416	111.8%	860	110.3%	372	110.2%	779	106.6%
電子デバイス	336	112.7%	700	112.8%	298	98.4%	620	103.6%
リテイルシステム	416	105.4%	810	104.7%	395	91.7%	773	95.5%
その他	84	58.8%	190	60.2%	144	89.7%	315	92.6%
小計	1,716	104.5%	3,880	104.0%	1,641	96.2%	3,729	96.2%
消去	135	-	280	-	109	-	249	-
合計	1,581	103.2%	3,600	103.5%	1,532	96.7%	3,479	96.7%

(注) 各部門の売上高には、部門間の内部売上高を含めて表示しています。

6. 部門別営業利益

	平成16年度				平成15年度			
	第1四半期実績		上半期予想		第1四半期		上半期	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
電機システム	121	-	166	-	128	-	159	-
機器・制御	11	-	26	-	18	-	0	-
電子デバイス	11	71.4%	46	89.8%	15	80.3%	51	116.0%
リテイルシステム	28	122.8%	19	98.9%	23	255.7%	19	126.3%
その他	0	20.2%	6	61.6%	1	141.8%	9	148.7%
小計	70	-	69	-	105	-	80	-
消去又は全社	2	-	11	-	0	-	0	-
合計	67	-	80	-	106	-	80	-

7. 研究開発費

	平成16年度				平成15年度			
	第1四半期実績		上半期予想		第1四半期		上半期	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
電機システム	15	89.9%	42	95.2%	17	111.1%	44	98.7%
機器・制御	9	98.3%	21	100.2%	9	148.5%	21	126.6%
電子デバイス	26	142.6%	51	142.8%	18	112.1%	36	99.3%
リテイルシステム	7	90.7%	19	108.9%	8	142.4%	18	128.7%
その他	0	-	0	-	0	-	0	-
全社（基礎研究等）	5	110.0%	7	68.8%	4	45.1%	11	95.3%
合計	65	109.3%	144	108.6%	59	106.3%	132	105.8%
対売上高比率（%）	4.1%	-	4.0%	-	3.9%	-	3.8%	-

* 平成16年4月28日発表の研究開発費の平成16年度通期予想値を下記の通り修正致します。

	平成16年度通期予想				差異
	修正前		修正後		
		前期比		前期比	
電機システム	92	89.1%	92	89.1%	0
機器・制御	36	80.1%	36	80.1%	0
電子デバイス	80	102.1%	94	120.0%	+14
リテイルシステム	41	90.4%	38	82.7%	3
その他	0	-	0	-	0
全社（基礎研究等）	14	134.0%	14	134.0%	0
合計	266	93.3%	277	97.0%	+11
対売上高比率（%）	3.2%	-	3.3%	-	-

8. 設備投資額、減価償却費、支払リース料

	平成16年度				平成15年度			
	第1四半期実績		上半期予想		第1四半期		上半期	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
電機システム	2	31.1%	20	58.6%	7	86.0%	34	157.7%
機器・制御	4	72.9%	21	98.7%	5	76.3%	21	126.4%
電子デバイス	46	447.2%	139	233.1%	10	76.2%	59	155.0%
リテイルシステム	3	119.1%	11	143.0%	2	62.2%	7	50.3%
その他	2	60.4%	14	188.1%	3	108.1%	7	133.1%
全社（共通）	1	-	1	-	0	-	0	-
設備投資額合計	59	199.2%	207	158.7%	29	79.5%	131	133.2%
内リース取得	31	200.0%	130	162.2%	15	96.2%	80	193.9%

（注）設備投資額は、有形固定資産への投資額とリース契約による設備取得額の合計値です。

減価償却費	34	61.4%	70	91.1%	56	84.0%	77	59.3%
支払リース料	43	-	86	138.4%	-	-	62	-

（注1）減価償却費は有形固定資産の減価償却費です。

（注2）支払リース料は、生産設備の支払リース料です。

9. 期末従業員数（定期社員除く）

	平成16年度		平成15年度	
	第1四半期実績	上半期予想	第1四半期	上半期
電機システム	10,537	10,692	10,589	10,461
機器・制御	5,225	4,950	5,033	4,998
電子デバイス	4,518	4,557	4,163	4,130
リテイルシステム	3,037	3,021	3,210	3,189
その他	1,690	1,682	1,996	1,971
本部（共通）	136	130	727	719
合計	25,143	25,032	25,718	25,468